

地域医療連携だより

平成18年
9
月号

〒770-0812 徳島市北常三島町2丁目34番地 徳島市民病院 地域医療連携室
Tel(088)622-5121(代表)・Fax(0120)20-5583

徳島市民病院内科の現状

徳島市民病院 副院長 日浅 光春

残暑きびしい日々が続いておりますが、皆様にはお変わりなくご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃は何かとお世話になりありがとうございます。

徳島市民病院では本年3月から電子カルテを導入し診療録の一元管理を行い、DPCへの参加、医療機能評価の受審をめざしております。未だ不慣れなことが多く先生方へのお返事やご報告が遅れてご迷惑をおかけしているかと思いますが今しばらくご容赦のほどお願い申し上げます。

本年4月から新しく事業管理者の湊先生と、新院長の露口先生のもとで内科医師が2名増員となり感謝と責任の重さを痛感いたしております。

湊先生の掲げられた ①救急医療の充実 ②密度の濃い連携医療の構築 ③魅力ある臨床研修病院という目標に向かっていっそう努力するとともにこの病院が生き残るためには必須と思われる地域医療支援病院をめざして努力したいと考えております。

地域の先生方に内科としてどのようにお役に立てるか模索している所ではありますが、従来の消化器、呼吸器、血液疾患の他に、一つは現在治療法が革命的に進歩している関節リウマチの短期入院による生物学的治療ともう一つは最近大きく変わりつつある2型糖尿病の治療の短期入院によるインスリン治療を考えております。治療の難しい関節リウマチや2型糖尿病の患者様がおいでましたらぜひ一度ご紹介をお願い申し上げます。

今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

統計コーナー

診療科別「地域医療支援病院」の紹介率・逆紹介率

科名	7月					6月		5月			
	初診患者数(A)	初診時間外(B)	紹介患者数(C)	初診即入院(D)	逆紹介患者数(E)	紹介率(%)	逆紹介率(%)	紹介率(%)	逆紹介率(%)	紹介率(%)	逆紹介率(%)
内科	357	173	80	26	51	50.5	24.3	52.4	29.2	52.6	24.9
小児科	448	204	65	68	30	42.6	9.6	32.2	1.9	35.1	2.4
外科	179	52	86	12	79	70.5	56.8	71.8	70.2	75.9	54.9
整形外科	229	72	82	17	61	56.9	35.1	56.8	24.4	62.6	39.9
脳神経	125	35	29	9	25	38.4	25.3	54.4	17.8	43.2	16.1
皮膚科	83	20	15	1	3	25.0	4.7	20.0	5.0	23.7	5.1
泌尿器	64	10	30	4	6	58.6	10.3	48.9	10.6	42.1	13.2
産婦人科	87	19	20	12	12	40.0	15.0	39.0	13.0	41.7	15.3
眼科	22	1	3	0	7	14.3	33.3	33.3	29.6	45.0	35.0
耳鼻咽喉科	24	3	0	0	3	0.0	14.3	17.6	23.5	9.1	27.3
放射線科	21	0	21	0	28	100.0	133.3	100.0	126.7	93.8	106.3
合計	1,639	589	431	149	305	48.4	25.4	47.2	23.3	48.3	22.4

$$\text{紹介率 (\%)} = \frac{\text{紹介患者の数 [C]} + \text{救急患者の数 [D]}}{\text{初診患者の数 [A] - ([B] - [D])}}$$

$$\text{逆紹介率 (\%)} = \frac{\text{逆紹介患者の数 [E]}}{\text{初診患者の数 [A] - ([B] - [D])}}$$

紹介患者の数: 紹介状により紹介された患者の数

救急患者の数: 緊急的に入院し、治療を必要とした救急患者の数

初診患者の数: 初診患者の総数 - (休日・夜間に受診した救急患者の数 - 緊急的に入院した救急患者の数)

逆紹介患者数: 他の病院・診療所に紹介した患者の数

外来診療担当医師

右記のURLにも掲載しています。

<http://www2.tcn.ne.jp/~tmh201/>

平成18年9月1日現在

科 別	区 分	月	火	水	木	金	
内 科	一 診 (内科総合診療)	総合・血液 渡 辺	総合 石 丸	総合・神経 日 浅	総合・リウマチ・ 膠原病・糖尿病 日 浅	総合・循環器・糖尿病 岩 城	
	二 診	循環器・総合 折 野	消化器・総合 岸	消化器・総合 辻	循環器・総合 折 野	リウマチ・呼吸器・総合 長 谷	
	三 診	消化器 猪 井	循環器 岩 城	内分泌・代謝 後 藤 田	高血圧 石 丸	消化器(週交代) 辻 猪 井	
	四 診	呼吸器 遠 藤	循環器 井 形	血液・免疫 渡 辺	呼吸器 遠 藤	血液 関 本	
	脳神経内科			<第1・3週午後> 三 ツ 井			
	女性外来			担当医			
外 科	一 診	消化器・肝臓脾 和 田	大腸・肛門 惣 中	呼吸器・甲状腺乳腺 露 口	消化器・血管 惣 中	呼吸器・甲状腺乳腺 露 口	
	二 診	消化器・甲状腺 山 崎	呼吸器・乳腺 日 野	消化器・小児 福 本	<第1・3・5週> 中 川 <第2・4週> 金 村	消化器・肝臓脾 三 宅	
脳神経外科	一 診	日 下	蔭 山	日下(新患)	担 当 医	藤 本	
	二 診	脳腫瘍 藤 本	脳血管障害 宮 本	担 当 医		脳血管障害 蔭 山	
整形外科	一 診	田 岡	島 川	湊(手の外科)	中 村	林	
	二 診	千 川	中 村	脊 椎 田 岡	関 節 島 川	脊 椎 千 川	
小 児 科	午前 08:30 ~ 12:00	一 診	山 下	松 岡	山 下	山 上	井 上
		二 診	井 上		相談外来 山 上	発達外来 山 下	
	午後 14:00 ~ 17:00	すくすく外来	予防接種 井 上		乳児健診 交 替	予防接種 山 上	
		専門外来	神経外来 <第1・3週> 山 上 <第2・4・5週> 山 下	循環・アレルギー 松 岡	エコー外来 井 上	発達外来 山 下	循環・アレルギー 松 岡
一般外来	井 上	井上・山上	交 替	山 上	井 上		
産婦人科	婦 人 科	婦人科全般 東	婦人科全般 福 井	婦人科全般 山 崎	婦人科全般 長 尾	婦人科全般 東	
	産 科	周産期 福 井	長 尾	東	特殊妊婦外来 福 井	山 崎	
耳鼻咽喉科	午 前	徳大医師	休 診	休 診	徳大医師	徳大医師	
	午 後	休 診			休 診		
皮 膚 科	午 前	内 田	内 田	内 田	徳大医師	内 田	
	午後(予約検査・治療)	内 田	内 田	内 田		内 田	
眼 科	午 前	田 近	田 近	徳大医師	田 近	田 近	
	午後(予約検査・治療)	田 近		手 術 日	田 近	田 近	
放射線科	胸部・消化管画像診断	仁 木	仁 木	仁 木	仁 木	仁 木	
	腹部総合画像診断	神 原	神 原	神 原	神 原	神 原	
	乳腺・軟部・骨盤画像診断	生 島	生 島	生 島	生 島	生 島	
	超 音 波	神 原	仁 木	生 島	神 原	生 島	
泌尿器科		横 関	村 上	仙 崎	村 上	横 関	



外来診療担当医師表の補足説明



- ※ 午前及び特に記載のない場合の受付時間は、急患の場合を除き午前11時30分までです。
- ※ 脳神経内科の診察は、1F脳神経外科二診で行います。
- ※ 整形外科の火曜日午後は、手術日です。
- ※ 外科の「大腸内視鏡検査」は、毎週火曜日午後で予約制です。
- ※ 泌尿器科の「CAPD」・「ESWL」は、毎週木曜日午後で予約制です。
- ※ リウマチ外来については、第1・第3金曜日に長谷医師、第2・第3木曜日に日浅医師が診察します。
- ※ 女性外来の診察は、2F耳鼻咽喉科で行います。担当医は、全員女性です。



外来診療担当医師の臨時変更



変更日	科目	区分	変更前	変更後
平成18年9月1日(金)	内科	四診	関本	休診
平成18年9月7日(木)	産婦人科	産科	福井	休診
平成18年9月12日(火)	内科	四診	井形	休診
平成18年9月13日(水)	整形外科	一診	湊	休診

※発行日時点の情報です。今後、変更する場合があります。

救急外来担当医師（平日・時間内）

(平成18年6月12日現在)

区分	月 火 水 木 金					
	担当医	金村	遠藤	中尾	井形	中尾
午前 8:30 ~ 12:30	内科	後藤田		関本(長谷)		井形
	外科		外来担当医		外来担当医	
	脳神経外科	蔭山	藤本	外来担当医	外来担当医	宮本
	整形外科	外来担当医	外来担当医	外来担当医	外来担当医	外来担当医
	放射線科	神原	仁木	生島	仁木	生島

区分	日 野 関本(渡辺) 岸(石丸) 長谷(岩城) 中川					
	担当医	日野	関本(渡辺)	岸(石丸)	長谷(岩城)	中川
午後 12:30 ~ 17:00	内科	長谷				後藤田(渡辺)
	外科		外来担当医	外来担当医	病棟回診中のうち1名	
	脳神経外科	蔭山	藤本	外来担当医	外来担当医	宮本
	整形外科	外来担当医	外来担当医	外来担当医	外来担当医	外来担当医
	放射線科	生島	神原	神原	生島	仁木

休日と時間外における救急患者の受け入れは、内科系（内科、小児科、放射線科）、外科系（外科、脳神経外科、整形外科、眼科、皮膚科、泌尿器科）、産婦人科、麻酔科の各当直医師が対応します。

「9月9日は救急の日」

「救急の日」は、救急業務及び救急医療に対して理解と認識を深めるとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に昭和57年に定められました。

徳島市消防局における、平成17年の救急業務の概要は次のとおりです。

- ・ 出動件数…9,060件
- ・ 搬送人員…8,678人（診療科目別件数を下のグラフに示します。）
（1日平均24.8件出動）

事故種別では、

- ・ 急病……………4,895件
- ・ 交通事故…1,723件
- ・ 一般負傷…1,013件

となっています。（以上、救急統計から）



一方、徳島市民病院における平成17年の救急搬送患者の受け入れは、2,226人でした。月ごとの推移をグラフに示します。

※ 救急車で搬送された患者数と救急患者の人数とは異なります。



地域医療連携室からの
お願い

救急を要する患者様をご紹介いただく場合は、別にお知らせしています
救急担当医の電話まで直接ご連絡ください。